

## 麻疹(はしか)の患者の発生について(注意喚起)

本年3月23日の沖縄県のプレス以降、沖縄県を中心に、各地で麻疹患者の報告数が増加しています。このたび、沖縄県で感染した可能性が高い麻疹患者が確認され、感染可能期間に川崎市内で行動されていることが判明しましたので、注意喚起のため情報提供を行います。

### 【患者に関する情報】

20歳代 女性(4月16日(月)に沖縄県から本市へ来訪し、滞在中)

症状：発熱、咳、鼻汁、発疹

### 【発病から診断までの経過等】

4月19日(木) 発病日

23日(月) 公共交通機関(柿生駅～町田駅間)を利用し、市外医療機関を受診

25日(水) 市内医療機関を受診

5月 1日(火) 市外医療機関から管轄自治体に発生届(IgM抗体による検査診断)

2日(水) 本市健康安全研究所による遺伝子検査で麻疹陽性(D8型)と判明

### 【麻疹について】

- ・感染力が非常に強く、免疫を持っていない方が感染するとほぼ100%発症します。
- ・発症する1日前から他の人に感染させる力があるため、気付かないうちに感染する可能性があります。
- ・麻疹風疹混合ワクチン(MRワクチン)の定期接種(1歳と小学校入学前)がお済みでないお子さんは、早めに接種を済ませましょう。

### 【医療機関の皆様へ】

- ・麻疹を疑う患者を診察した際は、院内感染対策を実施していただき、予防接種歴や旅行歴の確認等、麻疹を意識した診療をお願いします。
- ・臨床症状等から麻疹と診断した場合は、速やかに最寄りの保健所支所へ御連絡ください。

### 【市民の皆様へ】

- ・症状から麻疹が疑われる場合は、必ず事前に医療機関に連絡の上、速やかに受診してください。
- ・受診の際は、周囲の方に感染させないように、公共交通機関の利用を避けてください。

報道機関各位におかれましては、感染症法に基づき、患者及び患者家族等については、本人等が特定されることがないように、格段の御配慮をお願いします。

担当	川崎市健康福祉局保健所感染症対策課 小泉 電話：044-200-2446 FAX：044-200-3928
----	--